

その使わない腕時計、モッタイナイ！  
**ご不要の腕時計を下取りします。**

いらないモノが社会に役立つ！



現在全国に71店舗を展開する腕時計のセレクトショップ「チックタック」では、2009年にスタートした好評企画「もったいないウオッチ エクスチェンジ！」を今年も開催いたします。「チックタック」は、「MOTTAINAI キャンペーン」が提唱している持続可能な循環型社会の構築を目指す活動を応援しています。下取り品をお持ち込みいただいたお客様は「お買い物クーポン」の特典がもらえるだけでなく、この企画を通して、アフリカの植林活動や東日本大震災の災害復興支援に参加いただけます。

**TiC TAC** TORQUE —SPINDLE—  WATCH POLITICS

下取企画『もったいないウオッチ エクスチェンジ!』のお問い合わせ先

【株式会社ヌーヴ・エイ】 チックタック事業部：笠原(カサハラ)

Tel:03-5428-2630 | fax:03-3476-8751 | e-mail:y-kasahara@neuve-a.com [www.tictac-web.com](http://www.tictac-web.com)



# “もったいないウォッチ” エクスチェンジ! 腕時計を下取りします。

開催期間：6月1日（金）～6月30日（土）

●ご不要の腕時計1本を2,000円クーポン1枚と引き換えます。



有効期限 2012年7月31日(火)まで

- ・腕時計1点お買い上げにつき1枚をご利用いただけます。
- ・全国のチックタック系列ショップでご使用いただけます。
- ・修理・ベルト・セール品以外にお使いいただけます。
- ・他の割引とは併用できません。

●環境にもお財布にもやさしく。クーポン利用で、エコウォッチはさらに500円OFF!

電池を使わない「機械式」または「ソーラー」の腕時計をクーポンをご利用してお買い上げいただくと、さらに500円OFFいたします。

#### 【機械式】

機械式時計は大きく分けると2種類あります。自分で手でゼンマイを巻き上げる「手巻き」と時計本体に振り子（ローター）が搭載されていて腕の運動により振り子が回ることによってゼンマイを巻き上げる「自動巻き」があります。

#### 【ソーラーウォッチ】

光のエネルギーを動力源とする時計。文字盤がソーラーパネルになっており、光が当たると内蔵されている蓄電池を充電、その電力をエネルギーとして動きます。

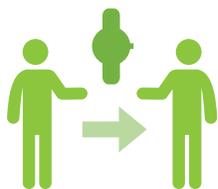


Libenham (機械式)  
21,000yen→18,375yen



PRESENT TREE (ソーラー)  
18,900yen→16,275yen

●下取した腕時計はリユース・リサイクルいたします。



#### ◆使えるものはリユース!

「MOTTAINAI フリーマーケット」で再販。収益金は「グリーンベルト運動」と「宮城県災害対策本部」に寄付されそれぞれ、アフリカの植林活動と東日本大震災の復興支援に役立てられます。

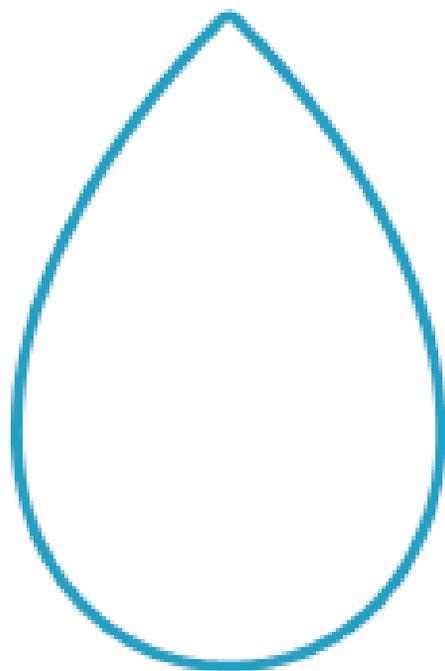


#### ◆使えないものもリサイクルします!

腕時計を動かす酸化銀電池にはリサイクルして資源活用ができる銀と、そのまま廃棄すると有害な水銀が含まれています。チックタックでは「社会法人 電池工業会」を通じて、これらの物質を適切に処理します。再利用できないものは、電池を取り外して有害な物質が出ないように安全に分別されて処理されます。\*酸化銀電池の中には無水銀のものもあります。

チックタックは「MOTTAINAIキャンペーン」を応援しています。

MOTTAINAI



## MOTTAINAI

### ● チックタックが協賛している＜MOTTAINAI キャンペーン＞とは？

環境分野で初のノーベル平和賞を受賞したケニア人女性、ワンガリ・マータイさん。マータイさんが2005年の来日の際に感銘を受けたのが「もったいない」という日本語でした。

#### 環境 3R + Respect = もったいない

Reduce (ゴミ削減)、Reuse (再利用)、Recycle (再資源化) という環境活動の3Rをたった一言で表せるだけでなく、かけがえのない地球資源に対する Respect (尊敬の念) が込められている言葉「もったいない」。マータイさんはこの美しい日本語を環境を守る世界共通語「MOTTAINAI」として広めることを提唱しました。こうしてスタートしたMOTTAINAI キャンペーンは、地球環境に負担をかけないライフスタイルを広め、持続可能な循環型社会の構築を目指す世界的な活動として展開しています。

### ● 「“もったいないウォッチ” エクスチェンジ」を通じて参加できる＜グリーンベルト運動＞とは？

ワンガリ・マータイさんが1977年から非政府組織 (NGO) として始めた植林活動。たった7本の木を植えることからスタートしたこの運動は、これまでにケニアをはじめとするアフリカ大陸全土で約4500万本もの木を植えてきました。植林には貧困に苦しむ女性を中心にのべ10万人が参加。環境保全にとどまらず、植林を通じて貧困からの脱却、女性の地位向上、ケニア社会の民主化にも大きく寄与しています。また、ワンガリ・マータイさんはグリーンベルト運動の中に「MOTTAINAI チーム」を設け、ケニアで大量にゴミとなっているプラスチック袋 (レジ袋) の削減を進める一方、09年4月、ケニア中央部で毎日新聞社と共同し、日本の一般市民の募金、企業の支援による植林事業「MOTTAINAI GREEN PROJECT ～緑のMOTTAINAI～」を開始。ワンガリ・マータイさんのふるさと・ケニア中部のキエニ地区、面積約1300平方kmの中で20万本を植林する活動が続いています。東アフリカに水と緑を取り戻すのが目的で、住民の積極的な協力もあり、目標数を上回る植樹活動が続いています。